様式３（2020.06改）

作成日　令和　4年　3月　15日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373100912
事業所名	グループホームめぐらす横山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	自治会に加入し近隣住民から出された要望等を聞き入れ、良好な関わりを持てるように努めている。今年度は子供会主催の祭り神輿の休憩所としてホームを提供する予定となっている。地域のオムツ業者の協力を得てオムツ交換の動画を配信して貰いケアの向上に活かされている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	例年なら年六回運営推進会議が実施されるが、今年度は四回実施し市の担当職員、家族、職員の参加でホームの現状を伝え意見や助言を受けている。会議の際家族から職員の名前と顔が分かるようにとの要望を受け、入口ドアに職員の写真と名前が紹介されサービスの向上に活かされている。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市の担当者とは電話やSNSで連絡を取ったり、出向いた際にホームの状況を説明し、協力関係が図られている。又地域の包括支援センターにも出向き施設名称変更の知らせやチラシを持参している。地域のグループホーム会に出席し情報の意見交換がされている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	コロナ禍の為家族の面会時間は居室で15分となっている。家族とは電話やSNSで連絡を取り、面会時にも何か意見要望が出された場合は職員間で共有し速やかな対応に努めている。今年から二カ月毎に「めぐらす横山だより」を発行し運営推進会議議事録と共に郵送する取り組みが行われ一回目が郵送されている。利用者の意見等は日々のケアのなかで聞き出している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価		○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	×									